

HAND in HAND

はんど・いん・はんど

【男性のためにこそ離婚相談は必要】

■2年半の議員生活の間に唖然とするほどの書類がたまり、このところ時間を見つけては整理をしています。面白かったのは、以前の10分の1もないのですが、けっこう家族・結婚・離婚についてコメントを求められ、その掲載紙をテーマ別にファイルしたら「男の離婚」が圧倒的に多かったこと。1979年3月にニコニコ離婚講座を開いてから10年ほどは、女と子ども関連ばかりでしたのに。

■「女が強くなったからじゃない？」という声に、私はそうかなあと半信半疑。確かに男女雇用機会均等法もできました。その見直しに当たって、労働基準法の子女の保護規定をはずそうという動きさえある。両性でとれる育児休業法も介護休業法もできました。別姓の選択もできそうだし、確実に女性の権利拡張の世となってきたのでしょうか。でも女性の賃金は低いし、不景気となればまず女子学生の就職難。堕胎罪は今でもあるし、強盗罪のほうが強姦罪より重く、女性の人権より社会倫理の安定を重んじる考えがまだ強い…etc.etc. まだまだ社会的経済的に女性が強いなんて思えない。何より、政策決定の場に女性が少なすぎます。

■とはいえ女であるということ、主婦・母に期待される役割・イメージから相当に今の女たちが自由になったことも事実で、その意味では強くなったのですね。それに比べると男性はいい意味でも悪い意味でも、社会が期待する男性像・父親像にとらわれている分、長時間労働・リストラ・不景気の中で一層しんどい思いを持ち、家族内の問題を気軽に打ちあける場もなく、ストレス過多になっているのかも知れません。

■近々、「男のための離婚110番」第2弾を実施しようと思っています。

(円より子)

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。新たな旅立ちをした女たちはいま手を取りあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

第167号 600円 禁無断転載

【発行日】1996年3月1日

【発行所】現代家族問題研究所

【連絡先】〒164 東京都中野区

東中野4-9-18-5A 星野方

TEL & FAX 03-5512-2738

【発行・編集人】円 より子

【スタッフ】向井通江 星野美子

【印刷】(株)日出島

167

特集

養育費の有無は母と子の生活に影響するのか、婚姻中の父と子の関わりと面接交渉・養育費の取り決めには関連があるのか——今回はそんなことを考えながら、皆さんのアンケートをまとめました。

円より子

前号では12月10日までに集まった157の回答の中から、先着100の回答の結果についてお伝えしました。その後には返送されたものも含め170の回答のうち、子どもがいる169人(離婚33件、別居136件)について調べたところ、数値はほとんど変わらず、順位についてもそれほど変化はありませんでした。

そこで今回は養育費と面接交渉の有無が、母と子の生活に影響を与えているか、婚姻中の父と子の関わりはどうかを、皆さんからの言葉を紹介しながら考えてみたいと思います。

①年齢②居住地③離婚後の年数④同居家族⑤子の年齢⑥母親の仕事と収入⑦養育費月額⑧生活費の不足が子との関係に影響しているか⑨離婚した直後の気持⑩生まれた時の夫の態度と婚姻中の父親と子

〈質問項目〉

①年齢②居住地③離婚後の年数④同居家族⑤子の年齢⑥母親の仕事と収入⑦養育費月額⑧生活費の不足が子との関係に影響しているか⑨離婚した直後の気持⑩生まれた時の夫の態度と婚姻中の父親と子

⑩子は父親に会いたいと思っているか、子は別れた親についてどう感じているか⑪今後の父親と子の関係についてどう考えるか

★養育費の仕送りと面接交渉のあるケース(55件)

Aさん 39歳・東京・協議離婚3年・2人・長男小1(7歳)・OA

オペレーター250万円・取決めせず相手に任せたが、毎月8万円をきちんと送ってくる・生活費は不足していない、不足であればやはり悪影響があるでしょう・せい

せいで、自分の人生だけを考えると生きていけると思うとさっぱりした・大喜び、とてもよく面倒を見ていた・会いたい、好きです・2人の考えに従うつもりです。

Bさん 45歳・香川・調停離婚4

年半・2人・長男専門学校1年(18歳)、長女中2(13歳)・教員

600万円・調停で取決め月1人4万円を約束通り送ってくる・長

男が大学に入りたいと言った時に「お金はまかせとき」と言えず、長男の可能性を狭めている・どん底、完全に自分をなくしてしまったよう

うで、死を考えた・喜んだ、良く係わっていた・はじめに落ちぶれている父親を見たくない、複雑な気持ちだが幸せで健康でいてほしい

に思っている・なるようにしかならないが、せめて子どもが安心できるような生き方をしてほしい

Cさん 30歳・群馬・調停離婚2年・4人・長女4歳・事務270

万円・調停で取決め月5万円を約束通り送ってくる・「ママにそばにいてほしい」と泣くこともあるが、私はフルタイムで働かざるを得ない・解放感に溢れていた・妊娠7

か月目から女性関係がありイライラしていた、子どものことは大事にしていた・会いたい、時々会いにくる人・不定期ではあるが面接を積み重ねていくことで、父親との関係を築けるといと思う

Dさん 48歳・東京・協議離婚4

か月(別居7年)・2人・長男大1(20歳)・事務320万円・協議で取決め、月10万円を約束通り送っ

てくる・多少はあると思うし、息子は自分がいたほうが母親が生活

できると思っているし、その通りだと思う・別居が長くホッとした・喜んでくれたしよく協力してくれ

関係はベストでした・会いたくない、同居中でも別居中でも私が父親としてはとてもいいお父さんだと常々言っていたので変な感情は持っていないと思う・大人なので

当事者同士で話し合えばいい

Eさん 37歳・岐阜・調停離婚2年・2人・長女小3(8歳)・教員

530万円・調停で取決め月3万円と年2回ボーナス時に20万円約束通り送ってくる・今のところはないが住宅の問題がある・なんとも言えない気持ち、計画的な別居

離婚ではあったが、10か月位は心に引っ掛かっていた・どちらかと言えど嬉しそうだった、多忙だったがたまの休みには相手もしてくれていた・会いたい、父親の悪いところは知っているが、遊び友達という感覚があるように思う・子どもが必要とするなら会うべき、別れた配偶者は子どもの気持に合わせるよう努めるべきだと思う

★養育費の仕送りはあるが面接交渉はないケース(49件)

Fさん 50歳・東京・協議離婚半

年・4人・長男高4(18歳)、長女

高2 (16歳)、次男中2 (14歳)・福祉施設職員400万円・口約束だが1人月5万円を約束通り送ってくる・いつもものほしそうで、でも遠慮がちで、お金に汚くなった・ホッとして枕を高くして眠れた・非常に喜んだ、非常に可愛がっていたが強制力も強く思春期になると関係が悪くなった・会いたくない、金さえくれればいい、なるべく自分と関わらないでほしい、ひねくれた根性を治してほしいと思ってる・いつかいい関係になってくれると嬉しい

Gさん 31歳・埼玉・協議離婚2年・2人・長女5歳・事務・協議で取決め月3万円を約束通り送ってくる・娯楽費などかなりカットしているが、生活費の不安定さは時々精神状態を不安定にさせ、イライラしたり子どもに当たってしまふときもある・自由になれた喜びの気持ちと、結婚生活の失敗・敗北感のようなものを感じ複雑な気持ちだった・生活ができないから墮ろすように言う等の冷たい態度・夫は子どもにあまり関心なし、泣いても全く知らん振り、泣かせておけという態度・最近会いたいたいと言いだめた、別れた時は赤ちゃん

だったので、最近父親への憧れがありいろいろ口にする・子どもにとって父親であることに変わりないので、両者の気持は尊重したいHさん 28歳・栃木・協議離婚2年・2人・長男5歳・取決めを公正証書にし月30万送ってくる・今のところ不満なし・別居したときはこの先どうやって食べていこうかという不安で一杯だった、離婚届を出したときはルンルン気分・とても嬉しそうだった、パパとしては満点に近い父親だった・最近パパだいたい嫌いと言うようになってしまった、パパは嘘つきだと思っている、パパなんか大嫌いと言う・子どもが会いたいと言う時に会えばいい、父親も子どもの気持を尊重すると言っている

Iさん 35歳・東京・協議離婚1年・3人・長女5歳、長男3歳・無職、訴訟で肉体的にも精神的にも疲れ休養している・裁判で取決め1人月6万円を送ってくる・以前は影響を与えていると思ったが、今はあまり思わない、経済的に余裕がないと精神的にもなくなると思う・経済的に夫(獣医)と差があり過ぎ、弁護士と相談し、少しでも楽になれるようにすれば良かったと後悔した・次女を妊娠した時は、開業したばかりで上の子もやっと1歳になるというのに「えっ」という感じでした、商売を優先し子どもは眼中になかった・会いたくない、子どもには父親は死んだと言っており、最近上の子が「どうして死んじゃったの?」と聞いてきたのでごまかした・無回答

Jさん 34歳・兵庫・調停離婚1年・4人・長女3歳・塾の講師85万円・調停で取決め月4万円を送ってくる・今はともかく、実家から出れば精神的に経済面の不安定さに参ると思う・産まれたときは嬉しそうだったがその翌日病院で全く別人のように私をなじった、帝王切開になり子ども共々生命の危機にさらされたこと、産まれた子どもが女の子だったのが夫の両親の怒りとなった為、子どもは産まれたときから1日も父親と生活していないし、父親に2度しか会っていない・父親のことをまだわかっていない、子どもがある程度この成り行きを理解できるようになれば話し、後は子どもに任せる★養育費の仕送りなしで面接交渉のあるケース(12件)

Kさん 40歳・兵庫・協議離婚9

年・4人・長女高1 (16歳)、次女小5 (11歳)・事務300万円・協議で取決めたが払われていない・昼間働いて夜週3回バイトを6か月続けたが、子どもには負担だったと思う、特に長女に頼り過ぎる面がある・自分のどこが悪かったのか、子どもに申し訳ないと自分ばかりを責めた・女の子だったので少しかかりした、子どもとどう関わっていいか分からない様子だった・会いたくない、長女は当時7歳で次女は1歳9か月、長女は「父親には向いていなかったのか」と言っている、次女は時々会うおじさんという位・どんな人であれ子ども達にとっては父親なので子ども達が会いたいと思うなら会って話しをしてくれればと思う

ている・子どもの意志に任せる
★養育費の仕送りも面接交渉もないケース(26件)

Mさん 35歳・東京・協議離婚4年・3人・長男小2(8歳・教員370万円・協議で月5万円と取決めだが約束を守らず支払わない・今のところ生活費は不足していないので影響していない・すがすがしくスッキリした・嬉しそうだった、すれちがいが多く一緒に遊んだことはあまりない・内心は会いたいのだと思う、人間のクズだと思いう反面、好きだし、会いたいし、立派な人になってほしいと感じている・子どもにだけは迷惑をかけずに真面目に生きてほしい

Nさん 37歳・京都・調停離婚2年半・4人・長女小3(9歳)・臨時職員、240万円・調停で月2万円と取決めだが初めの1年だけ支払われた・実家にいるため何とかやっていけるが、学資のことで溜め息をついた時子どもは泣いた・人間不信になった・大変喜んでいて、対人関係が下手で子どもとコミュニケーションができなかった・あの人は変な人だから2度と会いたくないと思っている・今は会わせない方がいいと思う、本人が会

いたくなれば会いに行くと、関与したくない

Oさん 35歳・東京・調停離婚4か月・3人・長男4歳、長女3歳・無職、交通事故のリハビリ中・調停で1人月5万円と取決めだが約束を守らず支払われない・やはりケチケチしているとイライラして子どもに当たってしまうこともある・晴れ晴れしたが、調停が思ったより早く成立し拍子抜けして、しばらく呆然と何も手が付かなくなりました・男の妊娠が分かった時不倫をしていた、外面が良く、人が来た時や外では構っていた・会いたくない、そういう人もいたなあとという感じ、写真を見ても「あっぱババだ」と言うだけで、なぜ帰ってこないか2人とも聞かない・職場しか連絡先を教えないので転職したらこれっきり、子どもがいつか会いたいと言った時、父親が会いたがらないと可愛そうな気がする

●やはり父親が子どもの誕生を喜び、婚姻中の関わりが良かったケースの方が、養育費の支払いや面接交渉があり、母親も父子の関係がうまく結べるようサポートしているようです。



平成元年に、夫が私に無断で信用金庫に私名義の口座を作り、キャッシングで50万円を借りました。私は、平成4年に離婚する直前にそのことを知ったので

すが、夫は「ちゃんと払う」と約束し、通帳と印鑑等は夫が持っていました。けれども、その後も利息しか支払っていない様子です。夫が支払わないと私に責任があるのでしょうか。養育費も滞りがちですが、自動車や電話、生命保険などは差押えできますか。



夫婦の財産関係は一応別個のもので、法律的にはあなたの名義を勝手に使用した借金について、あなたが支払い義務を負うことは、原則的にい

えます。けれども、夫婦の間で片方が無断で行った行為について、他方が責任を負わねばならない場合があります。

一つは、夫婦の「日常家事債務」とみられる場合です。例えば通常の家庭の比較的小額の家具や電化製品、子どもの教材の代金などの支払い義務です。他方で、高額の貴金属や一般に普及していない家財道具などの購入については、夫婦の連

帯責任が否定されるのが通常です。また、サラ金やクレジットなどについては、金額が問題です。通常は、毎月の生活費の額を越えるような場合は否定されています。

しかしながら、取り引きの相手方が夫婦の一方を他方の代理人として信じるのがやむを得ないような事情があると、責任を負わねばならないことがあります。例えば夫が妻の印鑑証明や実印などを所持していたような場合です。そういう時には、通常は相手方の信頼が保護されることになります。

あなたの場合は、夫があなたの名義で口座を開設するために、あなたの印鑑証明や実印等を所持していたとしたら、あなたの支払い義務を否定するのは難しいと思われます。それだけでなく、あなたが名義を使われた事実を知った後も放置していたことから、名義使用を承認したとみなされるのではないかと考えます。

自動車や電話加入権、生命保険などは差押が可能ですが、公正証書や調停調書、判決などで養育費等の取り決めのあることが必要です。

(弁護士・段林和江)

家計簿公開



第103回 東京都 Tさん

〔家族構成〕

私 27歳（アルバイト）

長女 2歳（保育園）

〔住居〕賃貸マンション（2LDK）

★

別居して1年半経ちました。夫が出て行き、結婚生活を送っていたマンションに今も住んでいます。

昨年4月に子どもが保育園に入るのを待って、調停を申し立てました。前にも1度調停に出したのですが、相手の両親からの嫌がらせが続き、取り下げざるを得ませんでした。今度は弁護士をつけましたが、相手が出頭せず不調に終わり、今訴訟の準備をしています。調停に出した途端案の定、生活費は入れてくれなくなり、アルバイトの収入だけで生活しています。両親は既に他界し、私は後妻の連れ子で、遺産も100万円しかなく、頼れる人は誰もいません。結婚前の貯金は、夫のサラ金の返済で消えてしまい、指輪やネックレスも質に入れるほどでした。

子どもは病気がちで、2度も転職しました。暮れに娘は肺炎、私はインフルエンザにかかり、2週間も2人で寝込んでしまい、病院へのタクシー代や医療費で大変でした。私は持病の喘息もあり、医療費は本当に頭が痛いです。2人とも咳がひどく、空気清浄機と加湿器を買いました。痛い出費でしたが喘息も治まり、医療費も前より減り、安い買物だったかも。

子どもは乳幼児医療が使えて無料ですが、それも後半年です。離婚が決まれば、母子家庭の福祉が受けられるようになるので、今よりずっと楽になると楽観しています。今何とか生きていけるのは、保育園が無料なのと、「夫名義なので、私に支払い義務はない。家主が裁判を起こし判決が出るまで、住む権利がある」と弁護士に教わり、家賃を払っていないからです。先日

も「家賃を滞納しているので立ち退いてくれ」と言われましたが、弁護士が話をつけてくれました。夫の両親が保証人で支払い義務があり、仕方なく支払ったそうです。弁護士費用も法律扶助協会を通したので、事件解決まで猶予にしろもらえ、今は払っていません。

判決がでるまで、1年位かかるそうです。判決で、慰謝料や養育費が決まっても、夫の性格上支払わないだろうし、夫は親の自営業の手伝いをしているので、強制執行も難しいそうです。今はただ、離婚ができればいいと思っています。

調停に出すまでは生活費をくれましたが、月5万円で、食事は1日1食、子どもに食べさせる物もなく、1歳8か月まで母乳で育てました。夫は子どもに愛情はないらしく、病気で大変な時連絡を取りましたが、心配する様子もなく送金もありませんでした。それ以来夫とは連絡を取っていません。今後会うつもりもなく、子どもにも会わせたくはないのですが、

娘が大きくなり、自分の意志で会いたいと言えは会わせるかも知れません。

赤字は貯金をおろしていますが、月5万円で生活していた頃に比べると今は天国のようです。

お金はないし、病気がちだし、親でもない。でも、子どもがいてくれて本当に良かったと思いました。一時は親子心中も考えたけど、生きてて良かったと心から思います。泣いてばかりだった赤ん坊が、今では親に生意気な口をきく2歳半。離婚までの道のりはまだまだ長いし、子育てはもっと長い、養育費は期待できないし、誰にも頼れない、でも頑張ろうという気持ちだけはあ。ただ、それだけです。

家計簿内訳 (1995年12月分)

〔収入〕

給与	153,000円
家賃（夫が振込）	106,000円
計	259,000円

〔支出〕

家賃	106,000円
備品費（空気清浄機等）	29,670円
水道、光熱費	20,120円
食費	42,430円
教育、育児費	4,970円
教養、娯楽費	2,760円
交際費	4,370円
交通費（主にタクシー代）	11,890円
電話代	4,040円
医療費	14,170円
雑費（衛生費等）	7,260円
生命保険	15,730円
学資保険	9,050円
計	272,460円



「お母さんのカウンセリングルーム」における 最近の離婚相談

三沢直子氏（心理カウンセラー）

— 95年10月28日ニコニコ離婚講座から —

皆さん今日は、三沢と申します。

30歳位までは思春期の子どものカウンセリングを精神病院や病院の精神科で行い、子どもの立場から家庭の問題を見てきたので、やはり父親、母親の問題としてとらえていました。けれど自分自身が30を越え母親になると、子どもの問題以前に子育て中の母親のサポートが必要だと感じ、10年位相談室「お母さんのカウンセリングルーム」や公民館の母親講座の講師など、母親のサポート活動を中心に行ってきました。2年前に、この講座で「子どもへの心理的な影響」というテーマでお話したところ、相談が殺到し、この2年間は離婚相談が中心になってきました。その中で現代の夫婦関係や家族、子育てについてまとめ「お母さんのカウンセリングルーム」（※）という本をこの春出しました。今日は相談室で伺ってきた離婚相談の特徴についてお話ししたいと思います。

●親子関係を引きずって問題が

夫婦問題というのは実は、ご自分の親子関係を引きずって起きてきてることが多いというのが私の最終的な印象です。30代の方の離婚相談が中心だったのですが、その方々は「核家族、夫婦分業で専業主婦の母親に育てられ、ほとんど父親の姿は見えていない」という中で育っているんですね。そうすると、当然母子密着という問題が起きていて、特に母親と息子の絆というのが断ち切れないまま結婚している。それでパートナーとして夫婦で向き合えないということが起きてるんですね。

男性側の特徴は、母親代わりに結婚していて、母親がしてくれたように、日常的なことから精神的なことまで含め、妻が全部自分を受け止めてくれるつもりでいます。子どもがいない間はそういう役目を取っている妻が多いのですが、子どもが産まれるとエネルギーが全

面的に子どもに向いてしまう。夫が育児に協力的だと、妻のエネルギーが夫の方にも向くのですが、何もしてくれないとなると、せめて自分のことは自分でしてほしいと、夫の方にエネルギーが向けられなくなる。そこで、夫は可愛がってくれる母親の元に戻るか、或いは別の女性のところに向いてしまうというケースが、たくさんありました。

また、男性が他の女性に鞍替えするのが増えているもう一つの理由は、女性は子育てに入ると、夫婦関係どころじゃなくなってしまう。でも男性の性的な欲求は女性よりも非常に強いものがあるようで、かつてはそれにプロフェッショナルな女性が応じていた部分もあるんじゃないかなと思うんですね。ところが今はエイズなどいろいろ病気が出てきて、それが身近な人に向いている。「不倫」という問題を取り上げれば、相当な割合になるんじゃないかと思えます。相手の女性にとってはそういう関係になると、非常に大事な人になって、妻子がいても争う。

そして女性の間で戦いが生じて、当の男性は何かのほほんとし

ている。いくら話をきちんとしようとしても、「嫌だったら離婚しかないじゃないか」と、逃げるという問題がたくさん出てきました。本当に男性が精神的にどのくらい大人になってきたんだろうと思います。母子密着の中で、母親は息子に勉強していい学校に入っていく企業に就職してもらいたいと、そのことだけに一所懸命になって、基本的な人間性が教えられてこなかったんじゃないか。IQはとても高いのですが、感情的なレベル、思いやりや責任感というレベルからいうと、幼稚園の段階で発達がストップしている。そういう問題が非常に目立ちました。

一方女性の方も、夫は仕事が忙しくて夜11時12時になる。給料も薄給でそれほどぜいたくな生活ができなくなる。そうすると、夫を当てにしているよりは実家に帰ったほうがずっと楽なんじゃないか。孫をかわいがってくれるおじいちゃん、おばあちゃんがいって、洋服でも何でも買ってくれる。そういう形で結構、安易に実家に戻ってしまう女性も増えていきます。

●家庭内離婚の子どもへの悪影響
前回この講座で、心理的にい

ば、離婚よりも家庭内離婚のほうが子どもへの悪影響が大きいということをお話ししたんですね。離婚した家庭の子どもが後でカウンセリングにくるといのは今まではほとんど経験がありません。心の問題が生じてくるのは、家庭内離婚の中でずっと暮らしてきた子どもです。子どもにとって一番身近な大人のモデルは両親なので、その両親が毎日ずっといがみ合っているのは、非常に大きな重荷になります。子どもは父親と母親の半々の血を受けてますから、両親が喧嘩をずっとしていると、自分自身が引き裂かれてしまう。そしていつ離婚するかわからないという危機にずっとさらされていると、恒常的な不安感があり、いろいろなことにエネルギーを奪われて、無気力、無力な状態になってしまいます。また、親を通して子どもは人間関係を学ぶわけですから、不信感をずっとぶつけ合っている親を見てると、自分も人に対して不信感を抱かざるをえなくなってしまう。そういう中でなかなか人間関係もうまういかない。そういうケースが8割を占めるのではないかと思います。

本には「子どものためにほとん

ど破綻している夫婦関係を形だけ維持していくのは、心理的にいえば子どもにとってのマイナスが大きい。離婚は、夫婦関係の問題として立て直し可能かどうかで決めてほしい」と書いたんですね。そうしたら最近逆に、ほとんど破綻しているのに形だけ続けるのは子どもに悪いということだったので、子どものために離婚したいんですって方が出てきましたね、そうなりますと私は、ちょっと待って下さいと言いたくなるんですね。

●離婚は夫婦の問題

どちらにしても、子どものためというよりも離婚というのは夫婦の問題ですから、夫婦の問題として考えて頂きたいんですね。

少しでも相手に対するプラスの感情、愛情じゃなくても、「私がこの人を見捨てたらかわいそう」とか、十何年連れ添ってきた重みに対する思いとか、感情的にまだ決着をつけ切れないものがある場合は、努力次第でそれを修復することとは可能ですし、今までマイナスの感情ばかりぶつけてたのを、プラスの感情をぶつけ始めると、相手を動かすこともあります。今までの3分の1位でしょうか、本当

に崖っぷちまでいって引き返してきた夫婦もいらっします。

ただ、やはり感情でいくら対応しても通じない相手というのは確かにいるんです、ロボットのように感情を解してくれない相手とか。

その場合も、調停になって利害が絡んできたりすると、こんなに冷たい人だったのかというように夫の実像が段々わかってくる。そうしたときに最終的にもうやっぱりこの人とはやっていけないと思うと、その女性には強いですよ。

離婚するかどうかということにいろいろ周りの雑音もあります。

「子どものために頑張りなさい」「こんなひどい亭主、早く捨てて再出発しなさい」とか。それはあくまでも人の意見で、それに左右されずに、自分自身で納得が行くところまで迷うところが大事じゃないかと思うんですね。前回も言いましたが、離婚するかどうか、結婚を続けるかどうかは、そんなにクリアに選択できるものではないんです。必ずプラス・マイナス併せ持っていて、「人間ってすごくクリアな選択をしているつもりでも、実際には49対51ぐらいの選択をしていることが多い」と言う先生もいま

す。離婚するかどうか、50対50でいろいろ迷って、迷いつくせば、49対51でも振り子はドーンってどっちかに振れるので、そこまで自分で悩んで決めた結論というのは、強いですよ。

●まず自分がいきいき生きること

最初に夫婦関係は実は親子関係を引きずることが多いと言いましたが、成育歴を伺うと、例えば親子関係が非常に悪くて、親子関係から逃げたくてたまたま目の前に現れた人と結婚した。そういう場合、同じ問題の人をつかんでしまうことが多いんですよ。父親が大嫌いで、そうじゃない夫を選んだはずなのに、同じようにアル中だったとか、暴力を振るうとか。親とのトラブルを回避するために結婚したけれど、結婚で同じ問題が起きてしまった。それで、またそこから逃げるために離婚をして、家に戻った。本人は、社会人になつたし、離婚もしていろんな経験をしたから戻っても違う親子関係ができるんじゃないかと期待するんですが、結局また同じような親子の問題が起きて、しかも出戻りのおまえが何を言うんだと言われ、親に従わざるを得なくなる。その

子どもも、やっと離婚のトラブルから解放されたのに、今度は母親と祖父のトラブルに巻き込まれてしまうことが結構あります。

経済力がない場合、実家に戻るのを選ぶ方もいると思いますが、一つ頭に置いて頂きたいのは、その親子関係が良かったら、助けになりプラスになることが多いのですが、いろいろな問題が深かった場合は、生活保護を受けてでも一人で頑張ったほうが、結果として満足できる。子どもとの関係をいい方向でできるということがあります。結局、親との間で解決できなかった問題は、子どもとの間にも引きずってしまうんですね。

考えて頂きたいのは、まず責任があるのはご自分に対してです。次に子どもに対して。その次が親でしようから、まず自分がよりよく生きることを第1に考え、その上で子どもにとっていいことを考え、その上で親子の関係。やはり子どもが一番弱い存在なんです。子どもを守るのがまず第一です。ただ、子どものためというって無理をしても、ひずみがいいるところから出るので、自分がいきいきと充実して生きていることが、子

どもにとっても長い目で見るとプラスになります。

●最終的に求められるのは自立

結局、最終的に求められるのは自立は自立の問題かなって思うんですね。自分自身が抱えている問題を乗り越えないまましていると、結局同じ問題を子どもに譲り渡してしまう可能性ががあります。毎日そういうマイナスのモデルを示し続けるわけですから、それが子どもの心に深くインプットされてしまうんですね。

相談室では、親子4代に渡って話を聞くので、同じような問題を親子で繰り返してなあとと思うことが多いわけです。ですから離婚以前に、自分自身が乗り越えなきゃならない問題があるとしたら、それが先決であろうと思います。

●決心するときの3つの柱

カウンセリングの原則は、相手を変えることはできないけれど、自分を変えられるということなんです。自分が変わりたい、自分のこういうことが問題だから、変わりたいという方には、カウンセリングは役に立つんですが、夫がこうだから、姑が、子どもがこうだから、この人を変えて下さいという

相談はできないんです。でも自分が変われば相手も変わることは多いです。特に子どもの場合は。子どもの問題でいらした方の相談で、お母さん自身が変わっていくと、子どもの問題はほとんどその時点で消滅します。離婚するかどうか、離婚することがその方にとってプラスかどうか。ご自分の問題を乗り越えていくうえでプラスかどうかということですね。

人間が何か決心をするときに柱になるのに、フロイトの理論なんです。3つあります。まず自分の気持ち、自分の欲求はどうしたのか、したくないかという気持ち。それに対してそれが可能かどうかという周囲の現実。それから自分の良心とか道徳心、倫理観。バランスのとれた人間というのは、その時々によって自分の欲求にかなった選択をしたり、あるいは周りの現実に合わせて、自分の欲求はこうで、現実も可能だけれど、自分の良心が許さないということでも従える人なんです。

実家に戻っていて、夫は折れてくれるけれども帰りたいくないという方に、一つずつ伺いました。自

分の欲求はもう帰りたいくない。現実としても両親は喜んで引き受けてくれる。では良心としてはいいがですかと聞いたら、良心としては帰るべきだと思うとおっしゃったんですね。夫があれだけ折れていて、子どものためとかいろいろ考えると、実家の居心地が良くてやはり帰るべきだと思うとおっしゃった。

ですから離婚したほうがいいのかどうかというのはまったくケースバイケースで、例えばエゴグラム（心理テストで対人関係の特徴、パターンをはかる）の結果なども参考としながら、親との関係の中でどういう問題を身につけてきたかで、それを乗り越えて成長するために、離婚がプラスになるかどうかということも含めて、相談にのっています。

自分の問題を乗り越えていくのは確かに大変なことですが、長い目で見ると、それだけ自由になることなんです。対応できる範囲が増えることですから。離婚するにしろしないにしろ、ご自分が成長していくための、いきいきかけにして頂けたらと思います。

※主婦の友社発行、1100円

ハンド・イン・ハンドは、みなさんがつくる雑誌です。

みなさんの日常考えていることや、生活の匂いが伝わってくるような、そんなハンド・イン・ハンドでありたいと思います。お便りをどんどんお寄せください。

■どうにもならないのでしょうか

M・K (北海道・?歳)

別居して3か月、3歳の息子と2人でアパートに住んでいます。養育費は1銭も出さないと言われ、離婚届をどうするかという状態です。離婚についての悩みをどのようにに皆さんは解決されたかいろいろ勉強したいと思います。

別居中で、生活費ももらえないのに、保育所の保育料が相手の年収によって決まるのは、どうにもならないことなのでしょう。か？

■決断の時が来ています

S・A (青森県・34歳)

昨年3月、2歳になる息子と2人で夫と姑と暮らしていた家から実家に戻り、別居しています。

夫の常識と私の常識があまりに違い過ぎること、我が儘いっぱいに過ごす夫(一人っ子でものすごく甘やかされているのです)、友人もなく他の人の意見を全て無視する夫との生活に、ほとほと疲れての選択でした。

私は小学校の教師をしているの

で(夫も)、経済的に困ることもなく、離婚をマイナスにせず暮らしていけると考えて決断しました。

けれども夫にとつてはあまりに突然で、息子と別れがたく、話し合ったり、調停を申し立てたりしましたが、平行線のままです。

別居当初は、夫や姑には絶対に息子を育てさせられない、親権を取って別れたいと思っていましたが、今は親権は夫にして、私は監護権を取り、息子が父母のどちらと暮らしたいか判断できるようにするまで育てたいと考えています。

7月に、2人の話し合いがこじれた時、突然保育園から息子を連れ出し、間に人に入ってもらって、やっと5日目に返してもらったことがあり、その時、毎日息子に会いに来ること、休日は連れて行くことを約束したため、夫は毎日夕方、休日は9時から4時まで息子を連れて行っています。

夫の要求はどんどんエスカレートし、このままでは子どもはあっちに行ったり、こっちに来たり、好

きなだけ物を買ってもらい、どんな人間になるのか不安です。今、自分を殺してもう一度夫と同居するしか子どもを守る方法はないのかもしれないと悩んでいます。

親戚、職場の先輩、友人の方々が夫にアドバイスしてくれているのですが、全く聞く耳を持たないそうです。職場の親睦会、学習会、人との約束をすっぱかしてまで息子に会いに来ています。

なんて無責任な人だろう、女々しいというふうにしかりには感じられません。もう愛情も信頼も一かけらもありませんが、息子を手放すことはできません。

夫はこれ以上もう待てないとしきりに言い、何をするのかわかりません。だんだん決断の時が来ているのを感じます。

■相談員に役割を認識してほしい

M・N (千葉・?歳)

離婚をして2年経ち、息子が10歳、娘が9歳になりました。

今春、勤務先の移転が決まり、都心近くの賃貸を探しましたが、家賃が高く、思い切って分譲マンションを購入することにしました。

その資金の一部として、母子の住宅貸付を利用することにし、転

入予定先のA市の貸付窓口である母子相談員に電話をして条件を尋ねました。そのKさんによると、購入額の10%の自己資金、月の返済は月収の30%以下、保証人が必要の3点が条件とのこと。書類を頂きたいと伝え、数日後に窓口のある市役所を訪れました。

Kさんに、「例えば二千万円の物件を購入するなら、一千万円位貯めるべきですよ」と言われ、私は条件は満たしているので書類を頂きたいと言いましたが、A市では住宅貸付をしたことがないとか銀行ローンを借りたと言われ、必要書類についての詳しい説明もなく、書類は送りますという言葉を後に窓口を去りました。

一週間後の夜、Kさんから電話があり、「母子貸付は母子の自立のためのものですから、自宅を売却したような方でない」と審査会を通るのは難しい、教育資金ならお貸しします。寒くなりますが、頑張ってください」と婉曲的に断られました。それを聞いていた娘が、「なぜお金のある母子家庭しか借りられないの」と泣き崩れました。

貸付金は都道府県の制度なので、そちらに問い合わせたところ、自

宅を売却云々は関係なく、条件を満たしていれば審査会にかけられる、但し貸付予算の枠を越えれば、拒否される方も出てくる、しかし、枠内なら問題ないとの回答でした。

直後に現在別居中のB市に、児童扶養手当支給停止の更新に行く、A市の貸付窓口の上の市庁から、私が扶養手当を受けているか問合せがあったが、所得オーバーで支給停止と答えたと言われ、また、支給停止ということは返済能力があると相談員は見なさなかったのかと思ひ、他から私の申請拒否の理由を尋ねてもらいました。

一千万円と言ったのはそれ位返済計画があるべきだ、私が12月に来所して以来何の連絡もなくどうしたのかと思ひ、貸付を拒否したのではないので、来て下さいとKさんは私への電話と異なる答えをされました。

本来、母子相談員の役割は、母子家庭の側に立って悩みを聞き、解決方法を共に考えてくれるべきものではないでしょうか。全ての相談員がその使命をもって窓口で接して頂けたらと切に思います。

■ハンドを卒業します

K・O (大阪・36歳)

私は5年前にハンドに入会し、まだ別居状態が続いている、2児(小5、小2)の母です。

別居して初めの1、2年は一刻も早く決着をつけたいと思っていました。でも、夫からの仕送りも続いていて、近県に住む両親や弟、ハンドの友人達のお陰で、何とか明るくやってこれました。資格取得の勉強をしたり、子どもと好きなこと所へ遊びに行ったり、好きなことをして毎日過ごしています。

今会社が窮地に立っていて、のほほんとしていいのかと思うのですが、経済的なこと、子どもや自分の将来のことは結婚生活が続いていても考え込む問題だし、どうしてこの自由で楽しいワンダーランドのような我が家で、こむづかしい顔ができるでしょうか？

ゆくゆくは離婚の手続きを取ると思います。そして、夫のことは遠くからながめられるようになった今、「まあまあだったな、私の選択も」と思えます。

今後はしっかり貯めて、今よりいい家に住み、大きくなった子ども達とは時折同窓会のように会い、細々とでもいいから死ぬ間際まで続けられるような仕事に恵まれない

と思っています。(これで素敵な年下の彼ができれば悔いはない！)ハンドの会を卒業させていただこうと思います。本当に長い間ありがとうございました。

お便り・お電話下さい。

■裁判に詳しい方お便り下さい

(神奈川・?歳)

別居して2年目に入りました。2歳の息子を連れ、いつ解決するのか不安な日々です。

調停も不調に終り、現在裁判を待っています。裁判に詳しい方、経験のある方、または近郊のかたお便りお待ちしております。

■近郊の方お便り下さい

(埼玉・31歳)

別居して8か月経ちました。4歳の娘と2人暮らしです。

離婚しようという気持ちには固まりつつありますが、本当のところ少し揺れています。かなりの借金もあるので、キッパリ片付くまでまだまだ時間がかかりそうです。

大宮、浦和近辺で集まっておしゃべりしたり、励まし合いませんか？ またそういう集まりがあったら教えて下さい。ご連絡お待ち

★カジュアルパーティーのご案内 (有志の懇親会)

異性の友達を始めたカジュアルパーティーも、回を追うごとに申込者が増え、スタッフ一同、嬉しい悲鳴をあげています。

今年は2月に続き、6月と11月に行う予定です。会報5月号、9月号で詳しくご案内します。

また10月にはハンドの会員だけで子連れ可のバーベキュー大会でもという案も出ていますのでご期待下さい。

※原則的に独身者が対象です。

★春合宿のお知らせ

和泉育子さんによるエニアグラムの講座を再び開きます。小学高学年以上の子どものプログラムもあります。宿泊は縮切りましたが、31日の講座のみの参加は可能ですのでお申込み下さい。▼日程
3月30、31日(土日)▼場所 国立婦人教育会館(埼玉県武蔵嵐山)▼費用 1日3500円(食・交通費別途負担)▼申込 事務局向井まで 03-555121-2738

※前号の春合宿案内中の「エゴグラム」は「エニアグラム」でした。

しています。

■近郊の方お便り待っています

(千葉・31歳)

昨年11月に調停離婚しました。4歳の娘がいます。原因は元夫の女性問題ですが、浮気が直接の原因ではなく、その後の夫の行動、態度が許せなかったのです。「別れるつもりだけど、相手があるのですくには別れられない」と延ばし延ばしにし、自分で決着をつけようとしないうちに、別れたと言っておきながら、会い続けているのがばれてしまふ、気遣いのなさや度重なる嘘。そんなことが3年も続き夫の言うことが全く信じられなくなり、嫌悪感が募るばかり。また「お前が理想の妻じゃなかったから、お前に原因がある」と責任転嫁し、正当化しようとしたことなど、夫の人間性にどうしても我慢ができませんでした。

出産後ずっと専業主婦でしたが、離婚を考え始めてから通信教育で保育士の資格を取り、県職に運良く合格、昨年4月から児童福祉施設で働いています。就職氷河期と言われている中、安定した職につけ

たのはすごくラッキーだったし、資格も活かせる仕事に今は満足しています。ただ気がかりなのは、月に5回夜勤があり、実家も遠いので近所の友人に交替で娘の世話を頼みたくて、娘にも友人にも迷惑をかけてしまっていること。それでも気持ち良く助けてくれる友人がいたことにも感謝し、世の中捨てたものじゃないという前向きな考えで、これから先も乗り越えていきたいと思っています。

お近くの方で、母子で暮らしている方、お友達にならましよう。お便りお待ちしております。

世話係から

■神戸の方集まりませんか

(兵庫・?歳)

神戸の会員の方、集まりませんか。すこしずつできることをしていきたくと思っています。ご連絡お待ちしております。

■おしゃべり会をしませんか?

(石川・?歳)

この1年突然の人事移動と小学校へ入学した娘の登校拒否のため、世話係として何もできませんでし

た。教えて頂いた住所も、操作ミスでフロッピーから消してしまい、連絡もできませんでした。

ようやく生活も安定してきたので、活動できそうです。皆さんの名前、連絡先、特技など集めて、ネットワーク作りをしたいと思っています。また3月24日(日)10時頃、私の家でおしゃべり会をしませんか?

ご連絡お待ちしております。

☎/FAX

■熊本ハンドの方ご連絡ください

(熊本・?歳)

世話係をお引き受けしてから、何の活動もなく過ごしてしまいました。5、6名の方とお話ししたく

今年から左記の体制で活動していきたくと思っていますので、熊本の方ご連絡下さい。

■事務局便り

★夫婦別姓や離婚時の財産分与を原則とする離婚制度等を含めた民法改正案が国会で審議される予定ですが、どうもそれ以前に葬られるかもという雲行き。家族の一体感が失われるからという感情的反対論が多くて反論説得するのに疲れます。

(円)

★ストレス解消を上手にできる人はボケない、というのを存じてしたか?良妻賢母でない私は大丈夫かな。しかし休日仕事のことを考えたり、呼び出されて職場へ行ったり。切り替えを上手にするのが課題。

(星野)

★今年も梅の花が一輪咲いた。例年になく寒さにもめげず、12月頃からつぼみをつけて、今日の目を迎えた。自然のすばらしさと厳しさを改めて知らされる。一服の清涼剤、春近し。

(小木)

★北海道豊浜トンネルの岩盤崩落事故は、発生8日目の17日夜になつてようやく、下に埋ったバスの中から全員の遺体が収容され身元が確認されました。全国的な大雪とはいえ、変わらぬ対応の遅さに激怒!!

(向井)



第178・179回 ニコニコ離婚講座

大阪のニコニコ離婚講座

〔3月〕 3月18日(土) 午後1時半
〜4時半、ドーンセンター(大阪
府立女性総合センター)で。講師
は段林和江弁護士。

〔4月〕 4月20日(土) 同じ時間同
じ場所。ハンド会員による裁判
離婚の経験談。

いずれも参加費1500円。

★大阪の例会

3月23日(土) 午後1時30分〜4
時半。参加自由。竹川法律事務所
で。当日午前11時〜離婚講座の運
営委員会を行います。お手伝い頂
ける方お集まり下さい。またご意
見も募っています。

☎06-393-1331

竹川法律事務所

★大阪ハンドのピクニック(5月)
例年通り5月4日(土)に予定。詳
細は5月号でお知らせしますが、場
所やアイデアをお寄せ下さい。
大阪世話係 までご連絡下さい。

★埼玉の会合

▼3月は合宿があるので休みます。

▼4月28日(土) 自宅でハンド

168号発送。都合のつく方お手

伝いお願いします。

いずれも詳細は まで。

☎

家計簿公開原稿大募集!
掲載用の手紙も募集しています

《お世話係》

- ★仙台
- ★福島
- ★北陸
- ★埼玉
- ★群馬
- ★愛知
- ★滋賀
- ★大阪
- ★大阪
- ★神戸
- ★岡山
- ★広島
- ★広島
- ★香川
- ★四国
- ★福岡
- ★福岡
- ★長崎
- ★熊本
- ★大分
- ★宮崎

☆離婚二一〇番

今年から、電話相談の日程が変わ
りました。日時、番号はよく確認して。

〔電話番号〕

☎03(3261) 1835

☎03(3261) 1836

〔日時〕

▼第1、第3、第5土曜日の午後5
時〜8時▼第2、第4土曜日の午
後2時〜5時

★購読料について

現在つぎの3通りの方法をとらせ
ていただいています。

①年間3600円(送料共)

②年間まとめて前払いしてくだ
さる方には、2年分、7200
円のところを6000円に。

③出世払いもしくは免除

どうしても苦しい方は、いつでも
遠慮なく申し出て下さい。それ
ぞれ出費が多く大変でしょうが、
期限切れの通知の入った時に、お
振りこみ下さい。

(振込先) 各地の郵便局にて

00140161120542

ハンド・イン・ハンドの会